

令和4年度 3学年 英語科 年間指導計画・評価規準・評価方法

学 期	月	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学 期	4月	Unit 1 School Life Around the World	受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+thatの構文について正確に理解している。それらを使った英文を聞いたり、読んだりして正しく理解したり、音読したりできる。ものの説明、人が手伝ってくれたこと、人がよく言うことなどを正確に書いたり、伝え合ったりできる。	日本の学校との違いを知るために、学校紹介の記事から、その国の学校生活の様子を読み取り、適切に理解している。印象に残った記事の内容を自分の意見として、発表している。	日本の学校との違いを知るために、学校紹介の記事を読んで、印象に残ったことなどを積極的にメモしている。積極的に自分の意見を伝えたり、友達の意見を聞いたりしようとしている。
	5月		現在完了の「完了」や「経験」の用法について正確に理解している。それらを使った英文を聞いたり、読んだりして正しく理解したり、音読したりできる。既にしたことや経験したことなどを伝えたりたずね合ったり、書いたりすることができる。	旅行するのによい場所を知るために、会話からおすすめの場所やそこでの情報を聞き取り、適切に理解している。よいと思う場所を友達にすすめるために、適切な表現を使って伝え合っている。	旅行するのによい場所を知るために、会話からおすすめの場所やそこでしたことを聞き取ろうとしている。積極的におすすめの場所やそこでしたことなどを伝えるとともに、友達から詳しい情報が得られるように質問しようとしている。
	6月	Unit 2 Our School Trip	現在完了の「継続」、現在完了進行形、It is ~(for 人)+to+動詞の原形の構文について正確に理解している。それらを使った英文を聞いたり、読んだりして正しく理解したり、音読したりできる。継続していることや自分の意見や判断などを伝え合ったり、書いたりすることができる。	ピースボランティアの西村さんのことを知るために、手記から西村さんの経験や心情を読み取り、適切に理解している。手記に対する自分の考えや感想を友達に伝えるために、情報を整理し、理由と共に発表している。	ピースボランティアの西村さんの経験や心情を積極的に読み取ろうとしている。友達の発表の良いところを積極的に見つけようとしている。
	7月		関係代名詞 which, who, that が主語となる構文について正確に理解している。それらを使った英文を聞いたり、読んだりして正しく理解したり、音読したりできる。品物や人物を説明したりクイズの問題を作ったり、出したりすることができる。	投稿文のどれが登場人物の意見に近いかを知るために、投稿文からそれぞれの意見の要点を読み取り、適切に理解している。投稿文に対する自分の意見や感想を、情報を整理し、理由や例と共に文章の組み立てを考えて書いている。	投稿文のどれが登場人物の意見に近いかを知るために、投稿文からそれぞれの意見の要点を読み取ろうとしている。自分の意見を整理して、理由や例とともに文章を組み立てて書こうとしている。
2 学 期	9月	Unit 4 AI technology and Language	関係代名詞 which, that が目的語となる文や後置修飾について理解している。それらを使った英文を聞いたり、読んだりして正しく理解したり、音読したりできる。品物や人物を説明したりクイズの問題を作ったり、出したりすることができる。	正しい順序でつなげるために、プレゼンテーションの記事を読んで、話の流れを読み取っている。お互いの考えを知り合うために、プレゼンテーションの記事を読んで感じたことや考えたことを適切な表現を使って伝え合っている。	正しい順序でつなげるために、プレゼンテーションの記事を読んで、話の流れを考えようとしている。自分の感想や考えを積極的に友達に伝えようとしている。
	10月		関係代名詞 which, that が目的語となる文や後置修飾について理解している。それらを使った英文を聞いたり、読んだりして正しく理解したり、音読したりできる。品物について、伝え合ったり、書いたりすることができる。	どの絵のことを説明しているのかを知るために、絵の説明を聞いて適切に内容を理解している。自分がどの動物になっているかを当ててもらうために、絵の場面にふさわしいセリフを考えて、適切な表現を使ってクイズを出し合っている。	どの絵のことを説明しているかを知るために、積極的に絵の説明を聞いて、どの絵のことを説明しているかを考えようとしている。絵の場面にふさわしいセリフを積極的に考えようとしている。
	11月	Unit 6 The Chorus Contest	動詞の ing 形や過去分詞による後置修飾や関節疑問文について正確に理解している。それらを使った英文を聞いたり、読んだりして正しく理解したり、音読したりできる。人や文化財についてたずね合ったり、ALT に説明したりすることができる。	話し手が一番伝えたいことを知るために、スピーチを聞いて、内容を適切に理解している。「今の自分」を伝えるために、テーマと話す内容を整理して、適切な表現を使ってスピーチしている。	話し手が一番伝えたいことを知るために、スピーチを聞いて、話し手がいちばん伝えたいことを捉えようとしている。スピーチの内容が友達に伝わるように、声の大きさや発音、イントネーション、アイコンタクトに配慮している。
	12月		疑問詞+to+動詞の原形や If... の仮定法の構文について正確に理解している。それらを使った英文を聞いたり、読んだりして正しく理解したり、音読したりできる。やり方を知りたいことや「もし~だったら」どうするかということをたずね合ったり、書いたりすることができます。	書き手が一番伝えたいことを知るために、大切な人に宛てた手紙の内容を読み取り、適切に理解している。大切な人に宛てて自分の気持ちを伝えるために、適切な表現を使って手紙を書いている。	手紙を読んで、書き手が一番伝えたいことや気持ちを考えようとしている。自分の気持ちを伝えるのにふさわしい表現を探そうとしている。
3 学 期	1月	Unit 7 Tina's Speech	I wish... の仮定法の構文について正確に理解している。それらを使った英文を聞いたり、読んだりして正しく理解したり、音読したりできる。自分が「~だったらいいのに」と思うこととその理由を伝え合ったり、書いたりすることができる。	登場人物の思いを知るために、伝記やエピソードを読んで適切に内容を理解している。	登場人物が伝えたかったことを自分の言葉でまとめようとしている。
	2月	Reading	受け身の文、比較表現、過去分詞による後置修飾、間接疑問文などを正確に理解している。物語を読んで、内容を理解したり音読したりすることができる。	定期考査 パフォーマンステスト 小テスト	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト振り返りシート
	3月				